

ことばの学び

令和7年度版

『現代の国語』

『現代の書写』

教科書 特集号

▶「何を学んだか」を
「実感」できる教科書
エッセンスガイド

『寄せ書きという文化』

戸森しるこ

長年お世話になったかたに「寄せ書きをプレゼントしたい。」と提案しました。私自身がもらっていちばんうれいしいプレゼントが「メッセージ」ですので、きつと喜んでもらえると思っただけです。すばらしい「作品」に仕上げようと、わくわくしながら文房具店に行きました。

そして後日、みんなから「すてきな色紙！」と絶賛してもらい、また、既製品につけ加えた私のオリジナルデザインも大好評。とはいえ、それほど親しくない人だっているのだし、ちょっとめんどうだと思われかたもいることでしょう。でも最後のだし、みんなを送り出すのだから、それくらいいいよね、と思っていました。卒業式の前と同じです。大して仲よくなかったとしても、その人を通して何か言葉を贈ろうとする気持ちが大切なはず。

でも、ある一人からこう言われたのです。「寄せ書きという文化が嫌いなので参加したくないです。やりたい人だけでやったらいい」と思っています。

いと思います。何かをあげたい場合には、私は個人的にやりますから。」

冷たい言い方をされたわけではなく、言いたいこともなんとなく理解できるのに、内心「えっ」と怯み、拒絶されたことに対して深く傷ついている自分がいました。また、私がつともはりきっていたため、「あの人は断ったんだって?」「せっかくだ準備してくれたのにね。」というように、周りは私を気づかすて妙な雰囲気になってしまいました。提案した私としては、「やるんじやなかった。」という気持ちでいっぱいになりました。それ以来、もう寄せ書きはやらないことにしています。

こうして、私の中から「寄せ書きという文化」が消滅してしまっただけです。

それに、私はもらったらしいのですが、それは私の価値観であつて、そうでない人もいることでしょう。捨てられなくて困らせるかもしれないし、贈る側の自己満足だけで、逆に迷惑になる可能性もあります。写真付きの年賀状と似ているかも。

こうして、悪意があるわけではないのに、

また、それがわかっていている場合でさえ、人は言葉で傷つきます。傷つけられた側だから、強く心に残っているだけで、逆に私自身が悪意なく言葉で人を傷つけたこともあつたはず。そう考えると、もう何も言葉を伝えたくなくなりませんが、私は作家ですからそういうわけにもいかず、もはやこの苦い体験を文章で伝えることによってプラスに変えるしかありません。

言葉を贈るのは難しいことです。でも、難しいからといって諦めてしまうことを想像すると、やはりとても寂しいと思うのです。

Profile ともしるこ

1984年、埼玉県生まれ。東京都在住。「ぼくたちのリアル」で講談社児童文学新人賞を受賞し2016年にデビュー。同作で児童文芸新人賞、産経児童出版文化賞フジテレビ賞を受賞。「ゆかいな床井くん」で野間児童文芸賞を受賞。近著に「ぼくらは星を見つけた」、「ココロナカノノ」など。令和7年度版『現代の国語2』に「セミロングホームルーム」が掲載されている。



『現代の国語』 『現代の書写』 教科書 特集号

令和7年度版

目次

巻頭エッセイ

「寄せ書きという文化」

戸森しるこ

2

『現代の国語』の特徴

学びを実感できる教科書

「何ができるようになったか」を自覚する

高木展郎

6

読むこと教材一覧

新しい言葉の学びに向けて

『現代の国語』著者エッセイ

故郷に帰れない人々、あなたの隣にも

AI時代の情報リテラシーを身につけよう

安田菜津紀

10

読み方を学ぼう

読み方の知識と技能を習得させる

活用例【読み方を学ぼう 人物相関図】

池田有紀子

14

思考の方法

「思考の方法」を身体化し、

未来を切り拓く資質・能力を

活用例【思考の方法 多角的に見る】

佐藤 佐敏

16

情報の扱い方

情報へ主体的に向き合う姿勢と能力の育成

活用例【情報の信頼性を確かめる】

河野 智文

18

二次元コード参照先コンテンツ

「小さなデジタル図書館」の授業活用場面例

足立 幸子

20

『現代の書写』の特徴

書写の学びを生かすために

谷口 邦彦

22



【表紙イラスト：神永睦】 物語の世界は、あなたの日常の風景からも見えてくる

『現代の国語』の特徴



1 「学び方」がわかる



▼自ら問いをもち、考えることを大事にしました。

課題を解決する力を高めるツールとなる「読み方」や「思考の方法」等を、わかりやすく視覚的に示しています。

▼各教材における「つきたい力」をより明確にしました。

「今何を学んでいるか」「どう学ぶのか」「何を学んだか」がわかる学習の流れを設定しています。

2 「対話」を通して深める



▼協働的な学びによって互いの考えを深めます。

各教材において、対話や討論などの言語活動を多く設定しています。

▼相互に考えを交流して深め合うことを重視しました。

対話や討論などの場面で活用できる、話し合いのこつや、質問の仕方などを具体的に示しています。



3 学びをつなげる



▼「読むこと」と「書くこと」を関連づけました。

「読むこと」で学んだことを生かして「書くこと」の学習に取り組めるように単元の構成を工夫しています。

▼個別最適な学びの実現にむけて活用できるコンテンツを用意しました。

資料編や二次元コード参照先コンテンツは、授業での活用はもちろん、生徒が自ら取り組むことで、学びが広がったり深まったりします。

読みの道しるべ

読みの道しるべ

学びの道しるべ



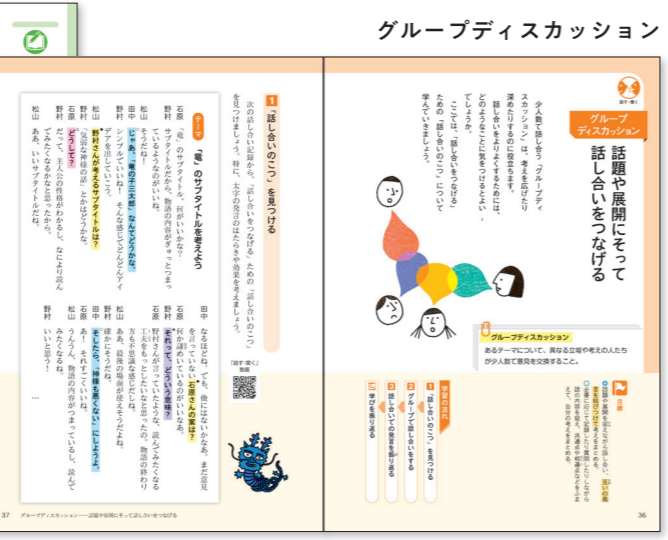
情報の扱い方

思考の方法



グループディスカッション

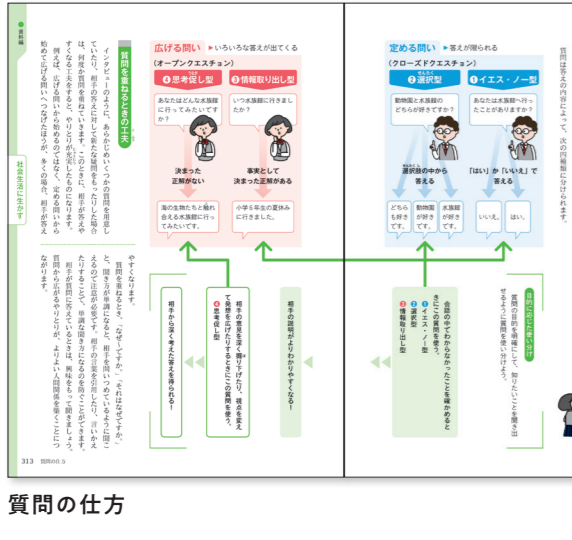
話し合いを深める



質問の仕方

広げる問い

深める問い



読み書き関連

2年「論説文」



小さなデジタル図書館

二次元コード参照先コンテンツ



▼『現代の国語』の解説動画をご覧ください。



学びを実感できる教科書



三省堂『現代の国語』は、誰にでもわかりやすい教科書を目指しました

丁寧に書かれているから、今ここで何を考えたらいいかわかる！
考えるべきことが明確だから、考える力を着実に身につけられる！
学びの実感につながる！



見通し
目標では、「何を学ぶのか」をわかりやすく示すため、この教材で学ぶことと中心となる部分に色をつけました。

学習過程
「学びの道しるべ」は、目標に即した学習を設定しました。何を考える設問なのか、どこに着目して考えるとよいか理解しやすいように、設問を具体的に、平易な表現を用いて示しています。

見通し

目標
情景描写と場面の展開を結びつけて内容を捉える。
人物の行動に着目して、心情の変化を捉える。

1 良平は、トロッコにどのような思いを抱いているか。175ページ・1行めまでをよんで考えよう。

2 そのち十日余りたつてから(175ページ・2行め)から、家に帰り着くまでのとき(2)の中で、良平の心情は、どのように変化したが、次の場面を中心に捉えよう。

「おお、押してくよう。」175ページ・11行めと上土に言われたとき
その道をやっと登りきった(177ページ・6行め)とき
「われはもう帰んな。」178ページ・14行めと上土に言われたとき
彼のつちの門口へ駆け込んだとき(180ページ・10行め)

3 次の情景描写から想像できる良平の心情を捉え、それぞれの表現の効果について考えよう。

薄暗いみかん畑に、黄色い実がいくつも目をけている。(176ページ・7行め)
高い崖の向こうに、広々と薄ら寒い海が開けた。(177ページ・6行め)
みかん畑へ来る頃には、辺りは暗くなる。方だった。(180ページ・1行め)
電灯の光がさし合っていた。(180ページ・5行め)

4 大人になった良平が、そのときの彼(181ページ・2行め)を思い出すのはなぜだろうか。薄暗いやぶや坂のある道が、細々と一筋断続している。(181ページ・4行め)という情景描写を手がかりに考えてみよう。

読みを深める
読み方を深める

大人になった良平と「そのときの彼」との共通点と異なる点、最後の段落の内容を捉えよう。

情景描写から捉えるイメージを比べてみよう。
大人になった良平
比較
「そのときの彼」(八歳の良平)
情景描写から捉えるイメージを比べてみよう。

活用方法を豊かに
程度が少ない様子や表現
「薄(うす・ハセ)薄ら」は、程度が
少ない様子や弱々しい様子を表現して
います。それぞれ、どんな意味でし
ょうか。

薄ら寒い(177ページ・6行め)
薄ら笑い(177ページ・6行め)
薄ら寒い(177ページ・6行め)
薄ら笑い(177ページ・6行め)
薄ら寒い(177ページ・6行め)
薄ら笑い(177ページ・6行め)

学びを広げる
「糖糸の糸」「杜子春」「霜柱」など、芥川龍之介の他の作品を読んで紹介しよう。

学びを振り返る
「トロッコ」での学習を通して、学んだことを自分の言葉でまとめよう。

振り返り
この教材で「何を学んだか」を意識して振り返れるように、ねらいに即した「振り返りのキーワード」を示しました。

「何を学ぶのか」というねらいが明確
↓
授業の観点・評価の観点も明確!

1年(p.182、p.183)「トロッコ」学びの道しるべ

「何ができるようになったか」を自覚する

横浜国立大学名誉教授 高木展郎

学習者主体の国語の授業とは、生徒自身が「何を学ぶか」「どのように学ぶか」「何ができるようになったか」という学びのプロセスを自覚して参加する授業です。

例えば、令和7年度版『現代の国語』1年に採録している「トロッコ」で育成する国語の資質・能力は、学習指導要領の「2内容」の指導「事項」、「C 読むこと」「ウ 目的に応じて必要な情報に着目して要約したり、場面と場面、場面と描写などを結び付けたりして、内容を解釈すること。」です。

「何を学ぶか」では、「見通し」として、目標に示されたこの教材で身につける資質・能力を生徒自身が自覚することが求められます。

「どのように学ぶか」では、学習の手引き「学びの道しるべ」にある、「情景描写」を手がかりに場面と描写などを結びつけ、内容を解釈する学習活動を展開します。

「何ができるようになったか」では、手引きの末尾にある「学びを振り返る」で、「情景描写」「心情の変化」を意識して振り返ることにより、身についた国語の資質・能力を生徒自身が自覚することが重要になります。

Profile

たかぎのぶお
高木 展郎

横浜国立大学名誉教授。国語の授業が変わろうとしています。教材内容の理解ではなく、国語の資質・能力をいかに育成するかが、問われています。



教材の中に「思考の方法」や「読み方を学ぼう」の活用例を示しています。

「思考の方法」の具体的な使い方を設問に即して示しています(ここでは「学びの道しるべ」[4])。

読み方を学ぼう 6

情景描写

今頃は高い崖の向こうに、広々と薄ら寒い海が開けた。(177ページ・6行め)

みかん畑へ来る頃には、辺りは暗くなる。方だった。(180ページ・1行め)

電灯の光がさし合っていた。(180ページ・5行め)

大人になった良平と「そのときの彼」との共通点と異なる点、最後の段落の内容を捉えよう。

情景描写から捉えるイメージを比べてみよう。

大人になった良平
比較
「そのときの彼」(八歳の良平)
情景描写から捉えるイメージを比べてみよう。

程度が少ない様子や表現
「薄(うす・ハセ)薄ら」は、程度が
少ない様子や弱々しい様子を表現して
います。それぞれ、どんな意味でし
ょうか。

薄ら寒い(177ページ・6行め)
薄ら笑い(177ページ・6行め)
薄ら寒い(177ページ・6行め)
薄ら笑い(177ページ・6行め)
薄ら寒い(177ページ・6行め)
薄ら笑い(177ページ・6行め)

1年(p.184)「読み方を学ぼう」⑥ 情景描写

活用例を示すことにより、設問に取り組むときに、「どのように考えればよいか」のヒントを得られます。考えるのが得意な生徒にとっては、思考をメタ認知し、理解を確実にする手助けになります。教材で活用することは、他の場面での応用力にもつながります。



読むこと教材一覧

1年

文学的文章

- 詩 朝のリレー 谷川俊太郎
- 物語 竜 今江祥智
- 物語 空中ブランコ乗りのキキ 別役実
- 随筆 字のない葉書 向田邦子
- 詩 それだけでいい 杉みき子
- 小説 トロッコ 芥川龍之介
- 小説 少年の日の思い出 へルマン・ヘッセ「訳」高橋健二

説明的文章

- 読み方 ペンギンの防寒着 上田一生
- 説明 クジラの飲み水 大隅清治
- 説明 一〇〇〇円の価値を考える 八木陽子
- 図表 防災に関するデータ
- 記録 「みんなでいるから大丈夫」の怖さ 山村武彦
- 説明 意味と意図 川添愛



2年

文学的文章

- 詩 名づけられた葉 新川和江
- 小説 セミロングホームルーム 戸森しるこ
- 解説 短歌の世界 俵万智
- 短歌 短歌十首
- 詩 大阿蘇 三好達治
- 小説 小さな手袋 内海隆一郎
- 小説 走れメロス 太宰治

説明的文章

- 読み方 宇宙に行くための素材 白石紀子
- 論説 人間は他の星に住むことができるのか 渡部潤一
- 報告 壁に残された伝言 井上恭介
- 論説 味は味覚だけでは決まらない 源河亨
- 論説 一〇〇年後の水を守る 橋本淳司
- 論説 飲み水は不足しているか 沖大幹
- 図表 水問題に関する資料
- 論説 動物園でできること 奥山英登



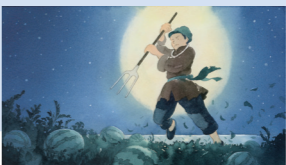
3年

文学的文章

- 詩 言の森 西尾勝彦
- 小説 握手 井上ひさし
- 解説 俳句の世界 夏井いつき
- 俳句 俳句十句
- 詩 初恋 島崎藤村
- 小説 故郷 魯迅「訳」竹内好
- 小説 坊っちゃん 夏目漱石

説明的文章

- 読み方 「批判的に読む」とは 吉川芳則
- 論説 間の文化 長谷川權
- 随想 海を越えた故郷の味 安田菜津紀
- 論説 フロン規制の物語 神里達博
- 論説 見たいものだけ見る私たち 世原和俊
- 実用文 情報の信頼性を確かめる
- ・図表 私とは何か 平野啓一郎



資料編 読書の広場

1年

- 小説 電車は走る 重松清
- 小説 おじいさん 西加奈子
- 説明 玄関扉 渡辺武信
- 説明 食感のオノマトペ 早川文代
- 随想 この小さな地球の上で 手塚治虫

2年

- 小説 青いインク 吉田篤弘
- 小説 形 菊池寛
- 論説 水田のしくみを探る 岡崎稔
- 論説 金継ぎの美と心 清川廣樹



3年

- 小説/漫画 線は、僕を描く 砥上裕将「漫画」堀内厚徳
- 小説 高瀬舟 森鷗外
- 随想 「ありがとう」と言わない重さ 呉人恵
- 論説 虚と実 外山滋比古

コラム等

1年

本を読むことのおもしろさ 又吉直樹
「このあたり」ってどのあたり? 野村萬斎

漢字文化をアレンジする日本の力 世原宏之

芥川龍之介の世界

歌の言葉 始まりの歌 緑黄色社会

2年

音の数え方と句切れ
生涯の友と出会う 小川洋子
あの人の歌

「走れメロス」とシラーの「人質」

太宰治の世界 Official 髭男dism

3年

ワードハンティング 飯間浩明
夏井いつきの赤ペン俳句教室
言葉は傘 藤崎彩織

和歌がつかぬ思い

文語定型詩と口語自由詩

夏目漱石の世界

歌の言葉 群青 YOASOBI

小さなデジタル図書館



二次元コードの参照先に展開する「小さなデジタル図書館」には、「銀河鉄道の夜」(宮沢賢治)、「茶わんの湯」(寺田寅彦)など、多数の名作を掲載しています。

新しい言葉の学びに向けて

愛媛大学名誉教授 三浦和尚

時代は大きく変わろうとしているように思われます。高度な情報社会の成熟に加え、AIの進化は、より予測困難な社会の到来を感じさせ、恐ろしくさえあります。しかし、時代がどうなるかと、人間が人間であるために言葉でものを考えることが重要であることは変わりません。『現代の国語』はこれまでの学びを継承しつつ、これからの時代にふさわしい新しい学びを具現化しようとしています。

文学的文章においては、歴史的に定評ある作品をベースに、新しい感覚の作品を配置しました。説明的文章においては、現代的なテーマに関する文章を新たに多く採録しました。

ともに、その内容について生徒たちに議論が生まれる教材であり、教室での活発な話し合いが可能になります。そういった学習は「批評的に読む」「共同的に読む」ことにつながり、新しい時代の汎用的な能力(コンピテンシー)の形成が期待されます。

Profile

三浦 和尚

愛媛大学名誉教授(国語教育)。1952年広島市の生まれ。ICTの進展に驚きながら、本質的な言葉の力の育成は必要と確信しています。



故郷に帰れない人々、 あなたの隣にも

安田菜津紀

二〇二二年二月一日、思わぬニュースが飛び込んできました。「民主化した」と思われていたはずのミャンマーで、国軍がクーデターを起こしたというのです。いてもたってもいられず、私はこの日の夕方、東京・高田馬場駅からほど近いミャンマー料理店「スイウミャンマー」を訪れました。この地域はミャンマー料理店が多く軒を連ねていることから、巷では「リトル・ヤンゴン」とも呼ばれています。

「スイウ」は、「家族」「友達」などを意味する言葉です。扉を開けると、香ばしいバターやスープの香りがいっぱいに漂ってきます。壁いっぱいには自慢のメニューが貼られています。ミャンマー風の炊き込みご飯である「ダンバウ」です。これをめあてに遠くから訪れる人もいます。

ふだんは弾けるような笑顔で「いらっしやい。」と出迎えてくれるオーナーのタンスエさん、妻のタンタンジャインさんも、この日

は深刻な面持ちで、テレビを見つめています。

タンスエさんが生まれて間もない一九六二年にも、ミャンマーではクーデターが起き、軍が実権を握る政権が誕生しました。「たとえコーヒーショップの何気ない会話であっても、政権に反対するようなことを口にすれば、密告の対象になり、逮捕される。そんな時代でした。」と当時の社会の緊張感を振り返ります。

自由のない社会を変え、政治体制を刷新しようとして、一九八八年、学生たちを中心に、人々が民主化運動のために立ち上がりました。当時、大学で地質学を教えていたタンスエさんも、志をもってこの運動に加わりました。ところが民主化のうねりは、すぐに激しい弾圧にさらされることとなります。タンスエさん自身にも危険が迫り、やむなく隣国のタイへと逃れました。治安当局がタンスエさんの自宅へと踏み込んでくる五日前のことでした。更に安全な場所を求め、一九八九年十二月、

真冬の日本へとたどり着きます。

最初の数日はホテルで過ごしたものの、すぐに資金は尽き、寒空の下、夜は公園で過ごしました。年明けには高田馬場駅付近で朝五時に、工事現場での日雇い仕事を求める人々の列に並びました。不慣れながらも現場作業を続け、後にタンタンジャインさんを日本へ呼び寄せます。

タンスエさんのように政治的迫害から逃れて来た人々を、本来、難民条約を批准している日本は保護する責任があるはずですが、ところが日本は当時も、そして今も、難民をほとんど受け入れていません。「難民認定のための面接では、労働目的で来ているのではと何度となく疑われ、厳しく質問され続けました」。心が折れそうになったのは、一度や二度ではありません。タンスエさんがようやく難民認定を受けたのは、一九九七年、来日してから、既に八年の歳月が経とうとしています。

ミャンマーでは二〇一〇年、二〇年ぶりの

総選挙が実施され、その翌年に約五〇年間続いた軍政が、形の上では終わりを告げました。ところが、タンスエさんが何度ミャンマー大使館に通っても、パスポート取得の許可はいっこうに下りませんでした。「民主化政権」となってもなお、軍の影響力が根深く残っていました。しかし途方に暮れてばかりはいられません。タンタンジャインさんの料理の腕を生かし、二〇一二年に「スイウミャンマー」を開きました。

受けました。「全てのメニューがテイクアウトできます！」と看板を出し、工夫を重ねてみたものの、売り上げは激しく落ち込みました。あれだけの過酷な日々を経ってきたタンスエさんが、「今がいちばん苦しい。」と漏らすほどでした。

その年の秋、そんなタンスエさんにわずかながら希望が見えました。選挙ではアウンサンスーチー氏が率いる国民民主連盟（NLD）が圧勝し、今度こそ自分たちのパスポートが取り戻せるのではないかと期待を寄せました。それを粉々に打ち砕いたのが、翌年二月の軍事クーデターでした。

タンスエさんは今日も店に立ち、穏やかな笑顔で人々を迎えています。物価高に見舞われても、なるべくメニューの値段を上げないようになっています。生活の苦しいミャンマーからの留学生にも、「故郷の味」を食べてもらいたいからです。けれども店のメニューからは今、ミャンマー産ビールが消えています。「軍事政権とつながりの強い企業の商品だから。」とボイコットが続いています。

クーデターから三年が経ち、いまだ軍による凄惨な暴力は続きます。帰国が叶わない人々もいる中で、残念ながら日本の中の受け皿は脆弱です。ひっそりと故郷を思い暮らしている人々は、これを読んでいるあなたの隣にも、いるかもしれません。



「海を越えた故郷の味」(3年)

安田菜津紀

フォトジャーナリストである筆者の写真とともに、筆者のシリアでの経験や、難民として日本へ来た方々への取材の中で感じた思いが書かれています。「故郷の味」とは何かを考えることを通して、平和について考える文章です。

この教材での学びから、紛争や難民について考える読書へと広がり、人間や社会についての考えが深まることを期待します。



Profile

やすだ なつき

神奈川県生まれ。認定NPO法人 Dialogue for People フォトジャーナリスト。同団体の副代表。東南アジア、中東、アフリカ、日本国内で難民や貧困、災害の取材を進める。東日本大震災以降は陸前高田市を中心に、被災地を記録し続けている。

AI時代の情報リテラシーを身につけよう

笹原和俊

インターネットは、無限の情報が詰まった巨大なデジタル図書館のようなものです。最新のニュース、学校の課題研究に役立つ情報から、日常生活の疑問への答えまで、さまざまな情報が手軽に利用できます。しかし、このデジタル図書館には、真実のみならず、誤った情報や偽情報も混在しています。では、この膨大な情報と偽情報の中で、いかにして真実を見極めることができるのでしょうか？

まず重要なのは、認知バイアスという私たちの「心のくせ」を知ることです。例えば、特定のアイドルグループの熱心なファンであるあなたは、そのグループに関するポジティブなニュースはすぐに信じてしまいがちですが、ネガティブなニュースは「絶対に嘘だ！」と反射的に拒絶するかもしれません。私たちは、自らが信じたい情報だけを選択して受け入れることが多くありますが、これは確証バイアスと呼ばれる認知バイアスの一種です。

認知バイアスは、私たちの認識や判断をゆがめ、間違った行動をする原因となることがあります。

技術が進化するにつれて、この認知バイアスの影響を受けやすくなる可能性があります。特に発展がめざましい技術が人工知能（AI）です。大規模言語モデルとよばれるAIは、インターネット上の膨大なテキストデータから学習した知識をもっているので、文章の作成や質問への回答などのタスクを自動で行うことができます。このAIを利用することで、まるで人間が書いたかのような自然な文体でニュース記事を生産することも可能になります。例えば、「科学者が新しいエネルギー源を発見！」という見出しで架空の記事をAIで作成し、SNS（交流サイト）へ投稿すると、エネルギー問題に関心がある人々がこの情報を真に受けて、次々と共有してしまいう可能性があります。そのことにより、株

価や為替相場が異常に変動するなどして、経済的な混乱を引き起こす危険性があります。最近の研究によれば、人間は、AIが作成した記事と人が書いた記事を区別することが困難で、AIが書いた記事に、より説得力を感じることもあるとのこと。

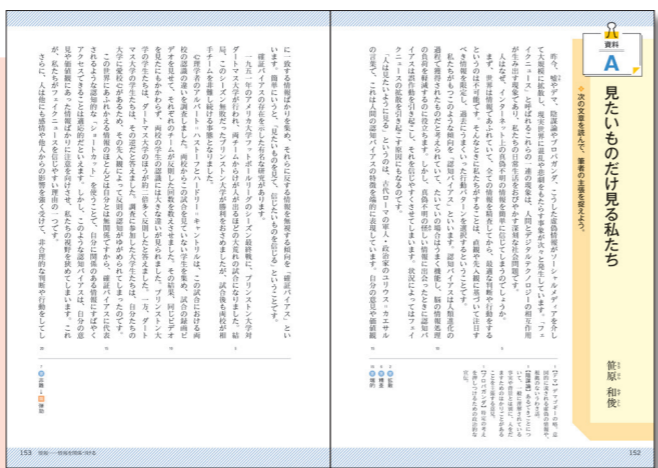
もう一つ深刻な問題を引き起こす可能性があるのが、ディープフェイクと呼ばれる技術です。これは、AIを活用して、本物と見分けがつかないほどリアルな画像、音声、映像を作る技術です。例えば、この技術を用いることで、ある政治家が実際には言っていないことを言ったかのように合成した偽動画や、有名人に関する捏造されたスクリーン写真などを作成することが可能になります。これらの映像や画像は本物と見分けがつかないため、人々は認知バイアスに基づいて、これらの偽情報を真実だと信じる可能性が高まります。このような偽情報はさらに迅速に、かつ広範



囲にSNSで拡散される危険性があります。では、私たちは、どのようにしたら偽情報を見破ることができるでしょうか？ そのために最も重要なのは、情報の内容だけでなく、出所を確認することです。例えば、公式のニュースサイトからの情報は信頼性が高いですが、見慣れないウェブサイトやSNSで見かけた情報の場合は、慎重になる必要があります。新しい情報の場合、その内容や出所の確認が難しいこともありますので、その場合は情報の受け入れを保留し、心に余裕をもつ

ことも大切です。さらに、情報に含まれる不自然な点や矛盾に気をつけることも大切です。動画で人物の口の動きが声と合っていない場合や、背景の影のかけ方が不自然である場合などには、細部に目を向けるとディープフェイクの痕跡が見つかることがあります。これらのスキルを養うためには、情報リテラシーが必要です。情報リテラシーとは、情報を正しく読み解き、批判的に考える力のことです。日常生活の中でさまざまな情報に触れ、疑問をもち、自分で調べる習慣を身につけることが大切です。正しく疑い、正しく調べるスキルを身につけることで、私たちは情報に振り回されず、自分の頭でしっかりと考えることができるようになります。

インターネットには便利で楽しい情報もありますが、同時に虚偽の情報もたくさん存在しています。その中には、人間が作ったものだけでなく、AIによるものも含まれます。目にするものや耳にする情報を鵜呑みにせず、常にその真偽を確かめる姿勢をもつことが、デジタル社会を賢く生き抜くための鍵です。AI時代の情報リテラシーは、私たちが直面する情報の洪水の中で自分自身を守り、正しい情報を選び取るために不可欠なスキルとなります。



「見たいものだけ見る私たち」(3年) 笹原和俊

人はなぜ、フェイクニュースを簡単に信じてしまうのでしょうか。「認知バイアス」の観点からその原因に迫ります。SNS上の情報との関わり方についても考えられる文章です。

情報の扱い方を学ぶ単元の資料の一つに位置づけ、この文章の内容をふまえて次の「情報の信頼性を確かめる」活動に取り組みます。

読み方を学ぼう

「読み方を学ぼう」では、文章を正確に読み解き、深く読み味わうための「技」や「コツ」を学びます。読むことの「学びの道しるべ」や「読書の広場」に活用する場面を設けることで、応用したり組み合わせたりしながら、汎用性のある力を身につけていきます。



読み方の知識と技能を習得させる

兵庫教育大学大学院教授 吉川芳則

読むことの授業では何を学ぶのかわからない——こうした声に答えるのが「読み方を学ぼう」です。

「説明文の読み方」については、各学年に折り込みペー
ジの形でわかりやすく示しています。二年では新しく採
録した教材「宇宙に行くための素材」を例に、「説明文の
論理展開」の読み方を学ぶことができます。説明文は小
説と異なる文章の展開構造をもっています。またさまざ
まな論理展開で書かれています。本教材では、「条件の
提示→段階的な問い→問題点とその解説」という本論部
の展開を、「読み方」として学びます。

条件を提示し、段階的に問いを出し、提示した条件と
の照応を確かめるという述べ方を知っている読み手。そ
のことを意識して文章に向かう読み手。「読み方」の知
識と技能を身につけた読み手は、書かれている内容を速
く的確に理解できます。こうした説明文の読み方は、一
年「説明文の基本構造」を受けて充実し、三年「批判的
な読み」へとつながっていきます。

Profile

吉川 芳則

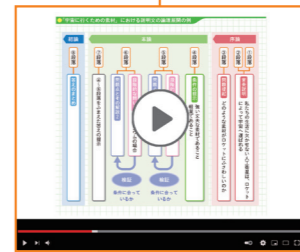
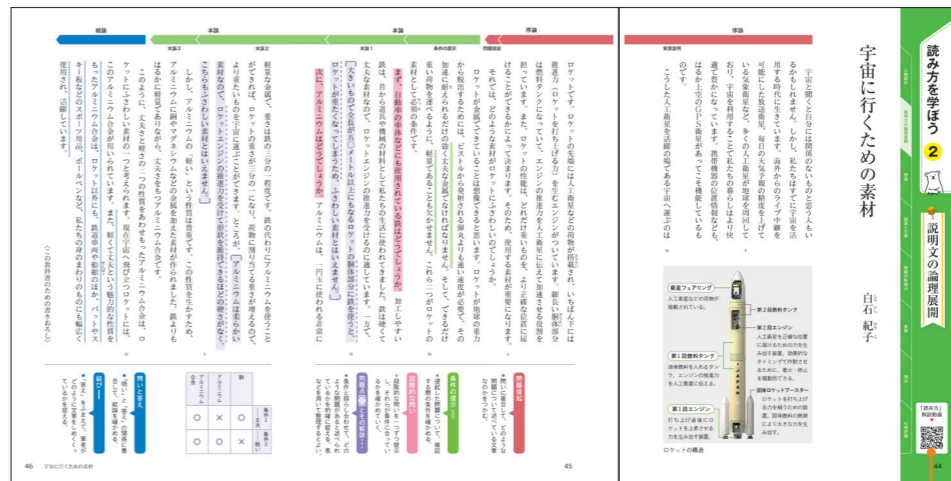
兵庫教育大学大学院教授。
神戸大学教育学部卒業。
兵庫教育大学大学院修士。
公国立小学校、県教委指
導主事を経て現職。楽しく
言葉を学ぶ授業をと、日々
あれこれ思案中。



読み方を学ぼう

2年 (p.44~p.46)

「宇宙に行くための素材」



全ての「読み方」について、動画による解説が見られます。



3年間で習得する「読み方を学ぼう」(全22種類)

| 3年 | 2年 | 1年 |
|--|-------------------------------------|--|
| 回想 批判的な読み 省略 具体と抽象 状況・背景 反復 | 象徴 例示 心情把握 図表と文章 物語の転換点 | 人物設定 説明文の論理展開 想像 三角ロジック 詩の表現技法 情景描写 要約 語り手・視点 |

活用例



読み方を学ぼう

「人物相関図」

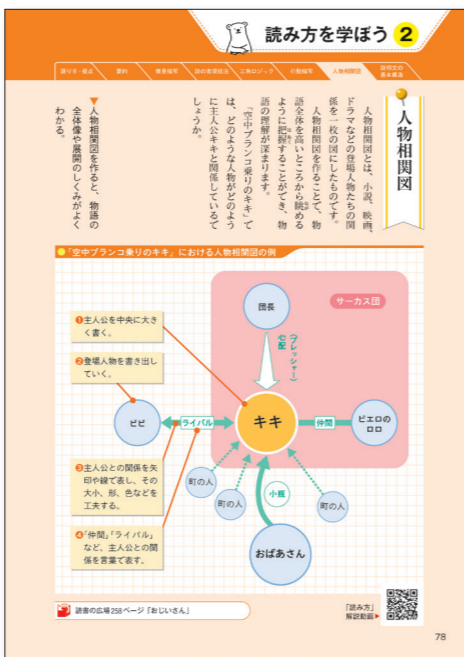
「空中ブランコ乗りのキキ」

【1年】

高根沢町立阿久津中学校 池田有紀子

一年「空中ブランコ乗りのキキ」の学びの道しるべ①では、「読み方を学ぼう」②人物相関図」が活用できます。人物相関図という言葉を知って聞くと生徒もいるでしょう。本文を読む前に、既読作品や皆が知っているアニメ作品の人物相関図を板書等で例示して、イメージをつかませるのもよい方法だと思います。

教科書に示されている人物相関図を使って、登場人物やストーリー展開を確認したあと、人物相関図を書き足したり、書き直したりする学習活動を設定することもできます。Tこの人物相関図につけ加えたい人物はいない？



読み方を学ぼう 1年 (p.78) 「人物相関図」

S キキのお父さんも出てきた！
T 町の人は、教科書の図では三人書かれているけれど？

S 鳥、ひょう、魚って言っていた人たちじゃない？
い？ 物語の最後に、このたとえ、また出てくるよね。

また、教科書の人物相関図は「団長」と「キキ」との関係が「心配（プレッシャー）」という言葉で示されています。

T なぜ「心配（プレッシャー）」って書いてあるの？
S 「団長」は「キキ」を励まそうとして「誰にも三回宙返りなんてできやしないさ。……四回宙返りをしてみせればいいじゃないか。」と

言っているけど、「キキ」は、それを「四回宙返りをしてみせればいじやないか。」と

返りをしなければいけないのだろうか……。と不安に感じてるんじゃないかな。S じゃあ、ここは矢印を双方向にして、言葉も「励まし」「不安」にしようかな。この他「おばあさん」との関係に着目し、人物どうしの関係を捉えさせるのもよいでしょう。

ここでまとめた人物相関図は、学びの道しるべ④の「キキが四回宙返りに挑んだことに最も影響を与えた人物は誰だろうか。」に取り組む際の起点になると考えられます。「キキに影響を与えた人物をランキングにして、人物相関図に書き加え、なぜそのランキングにしたのか、ペアやグループで説明しよう。」と、より具体的な活動を示すことで、互いに「なぜ、そう思ったの？」「どこからそう思ったの？」と問い合い、考えたことの根拠を言語化できる活動になると思います。

Profile

池田 有紀子

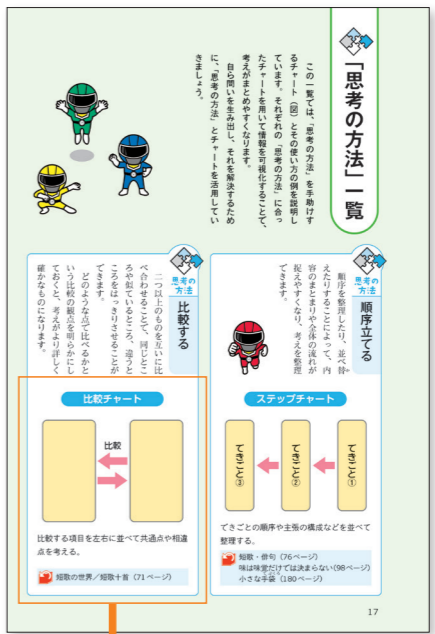
高根沢町立阿久津中学校教諭。
生徒が達成感や成就感を感じられるような授業になるように、と思いながら授業を構想しています。



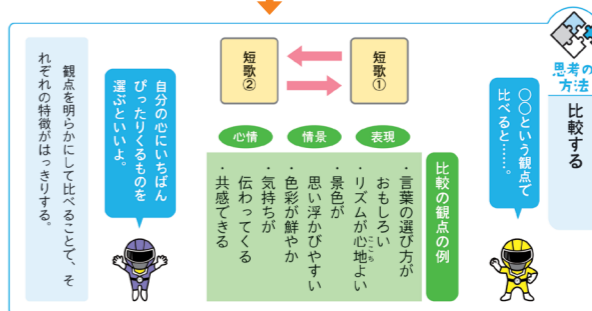
思考の方法



『現代の国語』では、九種類の「思考の方法」を示しました。九種類の「思考の方法」は図解例と合わせて、三年間繰り返し教科書の中に出てきます。



2年 (p.17) 「思考の方法」一覧



思考の方法 2年 (p.71) 「短歌の世界／短歌十首」

「思考の方法」を身体化し、未来を切り拓く資質・能力を

福島大学教授 佐藤佐敏

混沌とした現代を生き抜くための資質・能力の育成が求められています。さまざまな課題を解決するためには、自ら問いをもち見通しをたてて方法を探り、自ら学びを調整していく力が必要です。やみくもにトライしても課題の解決は図られません。

令和7年度版『現代の国語』では、「比較」「分類」「仮定」「具体化」「抽象化」といった九種類の「思考の方法」を各領域の教材に合わせて配置しています。学習を進めていく際、どう考えればよいかわからないという学習者に、「比較してみると特徴が見えてくるよ。」「共通点を見つけて分類すると思考が整理できるよ。」といった解決の糸口を示しています。この「思考の方法」について、教科書冒頭にある折り込みの「一覧表で紹介していますので、生徒が自ら活用できるようにしましょう。

生徒たちがいつのまにか「思考の方法」を身体化し、未来を切り拓く資質・能力を身につけていってほしいと願います。

Profile 佐藤 佐敏

福島大学教授。博士(教育学)。自立した「言葉の学び手」を育てるために「思考力を高める授業」(三省堂)といった思考に関わる授業論を発信しています。



活用例



思考の方法

「多角的に見る」

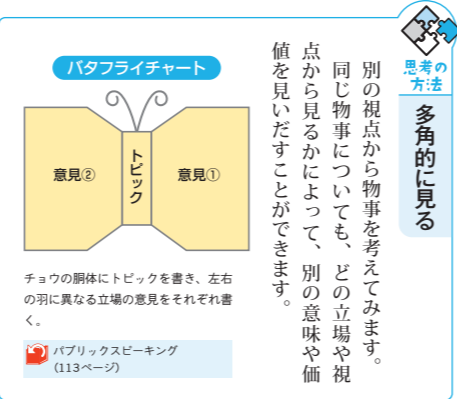
「パブリックスピーキング」

【3年】

那珂川市立那珂川中学校 永野恵美



思考の方法 3年 (p.113) 「パブリックスピーキング」



まず、教室で次のような意見交流をしてから個人の活動に入ると、活動のイメージがわき、考えを書き出しやすくなります。

T あなたの主張が「この町のよさを知って、住み続けてほしい。」だとしましょう。どのよ

うな長所をあげますか。

S 住民どうしの距離が近い点です。

S 空気がきれいで、自然が豊かな点です。

T なるほど。それでは、短所はどうですか。

S 若者が少なく、高齢者が多い点です。

S 大きな会社がないので税収がありません。

T 高齢化の問題、雇用や経済面での問題は確かに短所となりますね。先程企業の話が出まし

たが、例えば、スーパーなどの商業施設や娯

楽施設はどうですか。このように、さまざま

な視点から考えて書き出してみましよう。

さらに、書き出して終わりではなく、聞き

手の考えを想定した話の流れを考えるために、

バタフライチャートの情報をうまく活用する

ことを伝えるとよいでしょう。

T 最初の問いかけであなたの考えに賛同する人

が少なかつた場合、聞き手に共感する内容(ここでは「短所」)をいったん提示したうえで、あなたの主張へ結びつけましょう。例えば、娯楽施設や商業施設がないという短所です。楽しさは半減しているかもしれませんが、電灯などの光がないからこそ、星空を楽しむことができる、というように、主張の材料として用いることができますね。

「思考の方法」を場面に応じて使い分けられるように、授業の中でも繰り返し活用することが効果的だと思います。

Profile 永野 恵美

那珂川市立那珂川中学校指導教諭。思考ツールは授業支援アプリに搭載されているものもあり、参考HPもたくさんあります。まずは使ってみて、その効果の有無を実感されてはいかがでしょうか。



情報の扱い方

福岡教育大学教授 河野智文

グラフや図表などの情報と、文章とを関連づけながら、自分の考えを深める「情報の扱い方」に関する単元を各学年に特設しました。



情報の扱い方 3年 (p.150、p.151)「そのロコミ信頼できる?」

学習の流れ

- 1 マンガを通して、「情報の扱い方」についてのポイントをつかむ。
- 2 連続型、非連続型両方のテキストを関連づけて読み取る。
* 参考となる資料を参照できる二次元コードも配置しました。
- 3 ①②の学習をふまえて自分の考えをまとめ、交流・発信する。

各学年の主な学習内容とテーマ

- 1年 「比較や分類、関係づけなどの情報の整理の仕方について理解を深め、使う」
テーマ：防災
- 2年 「情報と情報との関係のさまざまな表し方を理解し使う」
テーマ：水問題
- 3年 「情報の信頼性の確かめ方を理解し使う」
テーマ：メディアリテラシー



情報へ主体的に向き合う姿勢と能力の育成

「情報の扱い方に関する事項」の「情報と情報との関係」や、「情報の信頼性の確かめ方」をふまえると、非連続型テキストも含む複数の情報を対象とした学習が求められる。しかし、適切で効果的な複数の資料を教師が準備するのは容易なことではありませんし、情報収集を生徒に任せると、ねらいから逸れてしまうおそれもあります。生徒が興味・関心をもって取り組むことができ、情報の整理と吟味、考えの形成と発信が方法として身につく学習活動を教科書にまとめました。

大量の情報にアクセスすることが可能な環境にいる生徒たちですが、「おすすめ」をたどるだけでは、似たようなものや、自分の考えや好みに合うものばかりに偏ってしまいます。主観や思いこみなるべく退け、物事を相対的に捉えるために、複数の情報を比較検討し、お互いの方を交流しながら、一面的な情報からだけでは見えてこないものを発見しようとする姿勢と技術を育て、「情報とのつき合い方」を改めて意識してもらおう単元です。

Profile 河野 智文

福岡教育大学教授(教育学部国語教育研究ユニット)。最新情報や機器の操作方法は、いつも学生たちに教わっています。



活用例



情報の扱い方

「情報の信頼性を確かめる」

「情報を関連づける」【3年】

学校法人桐蔭学園 松永和也



情報の扱い方 3年 (p.156)「情報の信頼性を確かめる」

ことが大切です。今日は実際に、情報の信頼性をみなさんが適切にチェックできるか、試してみたいと思います。

授業の時間に余裕があれば、問いかけるのみならず、これまでに目にしたことのあるドラマやフェイクニュースを生徒どうしで紹介し、どのようなきっかけでそれが真実でないと感じたかを振り返ることで、この学びが自分の日常とつながっていると実感することができます。

①の「プロサッカー選手人気ランキング」を見て「信頼できるかどうか」生徒と話し合ってみましょう。(生徒どうしで三分程度意見交換したうえで、全体で共有)

T この記事を読んで、気づいたこと、考えたこと

と、違和感など教えてください。

S 調査期間や方法がちゃんと示されているから、パツと受け取ったら信じるな。

S わかる、でも千葉ジャングルスタジアムで調査したら、ジャガー千葉のファンが多くなるわけだから、その選手が選ばれやすくなるよね。

S そっか。だから、この期間にどこの試合があったのか調べ直す必要があるね。

S なるほど、逆に言うと、この期間にバランスよく試合が組まれていれば、ある程度信頼できると言えるものね。

T 簡単に情報を信じない一方で、断定しないことの大切さにも気づけていますね。

単に信用できる、できないという結論だけでなく、どのような確認の方法が必要かを生徒とともに考えられると豊かな学びにつながります。

Profile

松永 和也

学校法人桐蔭学園教諭。お互いの「わからなさ」を聞き合い、対話が深まる授業を目指しています。



二次元コード 参照先コンテンツ



「小さなデジタル図書館」の授業活用場面例

新潟大学教授 足立幸子

教科書にある二次元コードの参照先サイトには、学習意欲を高め、理解を深める動画やデジタルドリル、参考資料など、教科書での学びを充実させる多様なデジタルコンテンツを掲載して、豊かな学びをサポートします。



参考資料

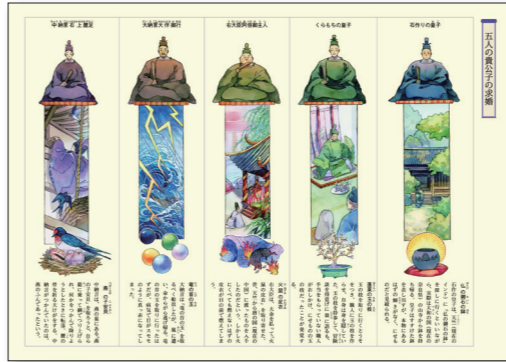


タブレット等で教科書に掲載された二次元コードにアクセスすることで、簡単に利用することができます。400点以上のコンテンツを掲載しています。
※環境等によっては、通信料が発生する場合があります。



1年 (p.128、p.129)「竹取物語」

二次元コードのリンク先を開くと見られる資料。教材の内容理解が深まるように、「竹取物語」に登場する五人の貴公子の求婚について、イラストも添えて解説しています。



- 1 読み方応用読書
文学作品でも説明的文章でも、教科書教材で学んだ読み方を応用して他の本が読めるのだということを、「小さなデジタル図書館」掲載の作品を使って行いましょう。
- 2 ビブリオバトルから集団読書へ
授業で、「小さなデジタル図書館」の中から生徒が選択した作品で「ビブリオバトル」をしてみましょう。読みたい気持ちになつて終わりではなく、チャンプ本に選ばれた作品を生徒全員が実際に読むことができます。
- 3 連続読書
「小さなデジタル図書館」の中から、同じ作家、同じジャンル、同じテーマなど自分で決めた三作品を連続して読むことにしてはいかがでしょうか。連続読書は、中学生に身につけてもらいたい読書技術ですし、「ブックトーク」の前提の活動にもなります。

Profile

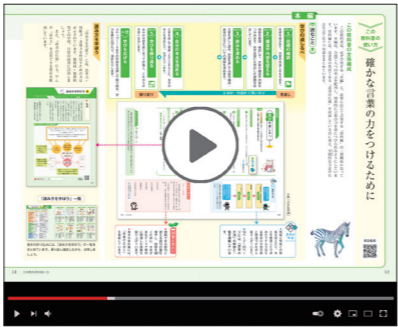
足立 幸子

新潟大学教育学部教授。博士(教育学)。専門は読書指導論。最近ではデジタル読書の研究をしています。



◎デジタルコンテンツは、教室での「協働的な学び」はもちろん、「個別最適な学び」を実現するためにも活用いただけます。ここでは一部を紹介しています。

活用場面例 授業の導入



『現代の国語』でどのように学ぶのか、「この教科書の使い方」解説動画で紹介しています。



教材著者によるメッセージ動画では、教材にまつわる話などを視聴することができます。

◎一部の教材では、教材の朗読音声を通して作品に親しむことができます。



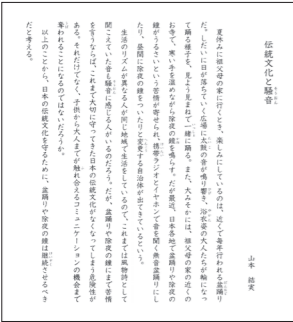
活用場面例 授業の展開・まとめ



「思考の方法」解説動画からは、考えを整理したいときに、どの「思考の方法」を活用するとよいかヒントを得られます。空欄のチャートを収録したワークシートもあります。



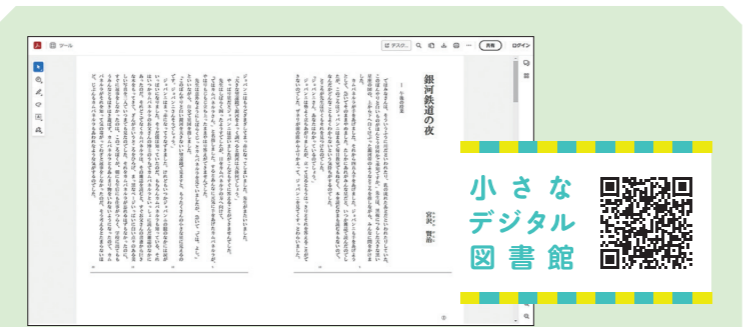
表現教材に配置した「話すこと・聞くこと」動画や「生徒作文例」は、学習過程で使用すると、活動のヒントになったり、生徒が自分の活動内容の改善点に気づけたりします。学習したことを振り返る場面で使うこともできます。



活用場面例 自主学习等



読むことの教材に関連した「読み方を学ぼう」には、教材に即した解説動画がついています。



「小さなデジタル図書館」には多数の名作を掲載しています。物語・小説、論説、随想・随筆、詩、短歌、俳句、古文、漢文など幅広いジャンルの作品を集めました。芥川龍之介や夏目漱石、宮沢賢治の作品など、旧字体・旧仮名遣いで書かれたものにも親しめるように、表記などを教科書と同様にして読みやすくしました。



漢字と文法は、タブレットなどのブラウザ上で繰り返し学習できるドリルを用意しました。



「漢字を身につけよう」のページには、漢字に対する興味・関心を喚起するクイズをおき、漢字学習に親しめる工夫をしました。

詳しくは『デジタルコンテンツパンフレット』をご参照ください。

『現代の書写』の特徴

書写の学びを生かすために

安田女子大学教授 谷口邦彦

令和7年度版『現代の書写』は、学んだことを生活に生かすため、中学校国語科書写の内容を体系的に捉え直し、その一つ一つを丁寧に進めていけるよう編集しています。

各単元の「書き方を学ぼう」では、目標(めあて)を明確にすることで見通しをもたせ、書き方のポイントをつかむため、見つける活動を設定するなどして理解を促します。さらに、書き方のポイントが他の文字にどう使われているか広げていきます。

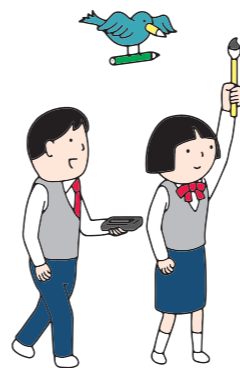
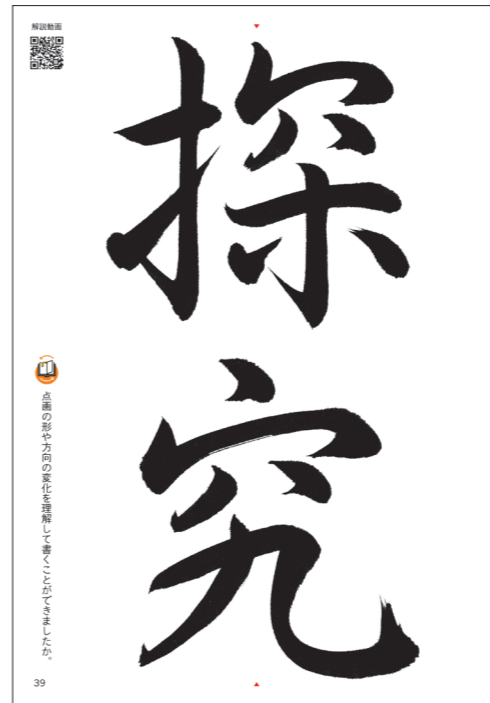
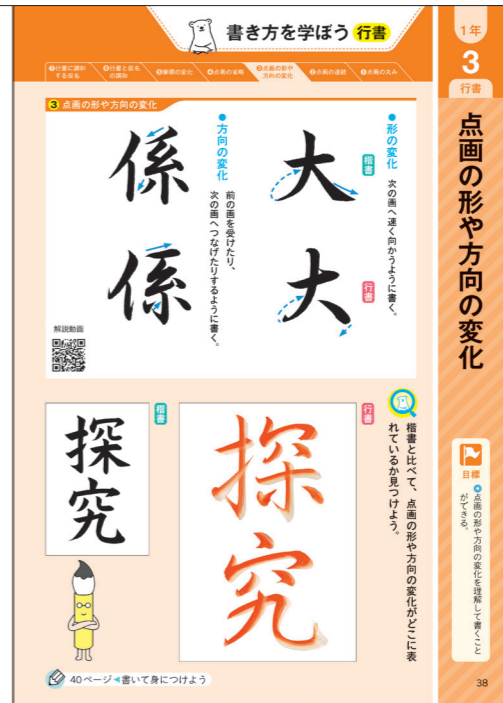
「書いて身につけよう」では、繰り返し練習することで技能を確かなものにします。練習に取り組みやすいよう、日常でよく使う語句を取り上げ、また、国語で学んだ教材の中からのなじみのある語句や文字群を積極的に採用しました。単元の終結では、学んだことが実際に活用できたか確認し、自分の言葉でまとめます。

『現代の書写』により、「自分の文字をよりよく」するという新しい書写の学びを実現できると信じています。

Profile

谷口 邦彦

安田女子大学文学部書道学科教授。専門は書写書道教育学。この『現代の書写』で、書けた、使えた喜びを実感していきましよう。



何を学ぶのか、ひとめでわかるシンプルな作りになりました。ポイントをおさえ、学習できるので、限られた書写の時間でも、自分の字をよくする確実な力に身につきます。

また、二次元コードから参照できる解説動画をはじめ、文字に親しみ、書くことが楽しくなるようなコンテンツも用意しています。

『現代の国語』と密接に連携しているので、あわせて活用すると、より効果的な学びが期待できます。

書き方を学ぼう

文字を書くときにおさえるポイントを指導事項に合わせて示しました。

まず、「書き方を学ぼう」の上段にあるボックス内の解説を確認してポイントを理解し、うえで、そのポイントが他の文字のどこで使われているかを下段の文字から見つけます。最初にポイントを確認することで、書くときに意識すべきところが明確になります。

「書き方を学ぼう」一覧

- 楷書**
- ① 字形の整え方と筆使い
 - ② 仮名の字形と筆使い
 - ③ 文字の大きさと配列

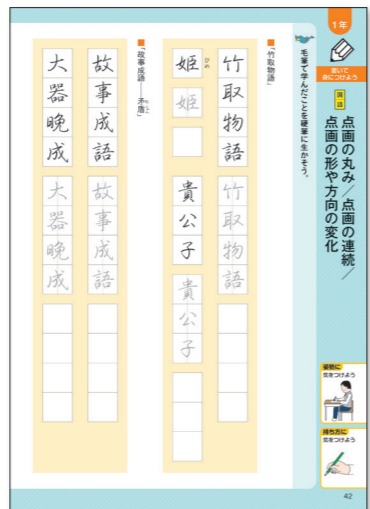
行書

- ① 点画の丸み
- ② 点画の連続
- ③ 点画の形や方向の変化
- ④ 点画の省略
- ⑤ 筆順の変化
- ⑥ 行書と仮名の調和
- ⑦ 行書に調和する仮名



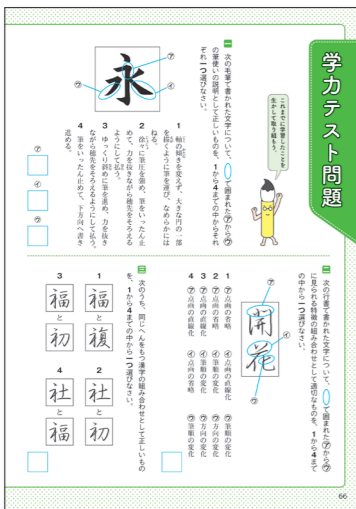
書いて身につけよう

硬筆で繰り返し書いて、学びを確かなものにします。国語で出てくる言葉も課題として使用しました。



学力テストへの対応

書写の学力テスト問題を掲載しました。教科書で学んだことを生かして取り組みます。



二次元コード参照先コンテンツ

解説動画や補充教材など、文字や文字文化に親しめるコンテンツを多数掲載しています。



令和7年度版『現代の国語』『現代の書写』 特設ウェブサイトのご案内

随時
更新予定

- 令和7年度版『現代の国語』『現代の書写』の特徴
- 内容解説資料・教科書ダイジェスト
- デジタル教科書・教材のご案内(体験版もあります)
- 教科書教材著者からのメッセージ動画
- 教科書編集委員による解説動画
- 各種資料
(年間学習指導計画作成資料、指導書ダイジェスト、Q&A など)

アクセスはこちらから ▶▶▶ <https://tb.sanseido-publ.co.jp/07jhspr/>

【国語】

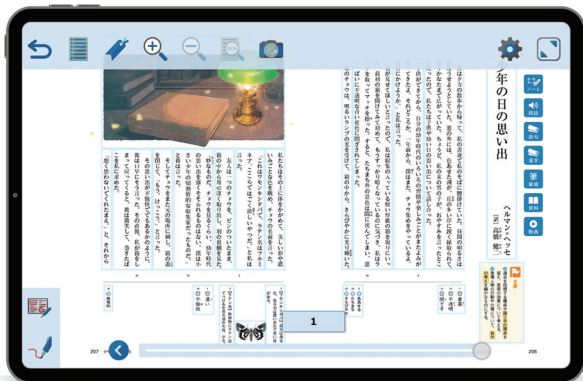


【書写】



指導者用デジタル教科書(教材)

令和7年度版『現代の国語』『現代の書写』のデジタル教科書・教材はLentrance Readerで、充実の内容を提供します。



それぞれのコンテンツを迷わず呼び出せるよう、機能を刷新! 好評の動画資料はもちろん、「辞書の三省堂」ならではの、語句や漢字フラッシュカードなどの充実のコンテンツを搭載。

教科書本文を画面上で操作できる「抜き出しノート」機能で授業をしっかりと支えます。

学習者用
デジタル教科書

特別支援に対応する多くの機能で、全ての生徒が安心して利用できます。

Lentrance、Lentrance ロゴは、日本国、米国、およびその他の国における株式会社 Lentrance の登録商標または商標です。本ガイドに記載されている会社名、製品名、商品名などの名称は、各社の登録商標または商標です。© 2024 Lentrance Inc. All rights reserved.



ことまな学校サポートサイト

ことまな学校サポートサイト

……指導書・デジタル教科書(教材)等をご採用いただいている学校ごとの専用サイト

指導書に付属する各種データに加え、追加の資料やワークシートなどのデータをダウンロードいただけます。デジタル教科書などの導入方法の確認や、お問い合わせフォームもご利用いただけます。(ログインにはIDとパスワードが必要です)

